

○1 科学的根拠に基づくがん予防・がん検診の充実

(1) がんの1次予防

①生活習慣

施策	施策の主体	アウトプット指標	データソース
たばこに対する正しい知識の普及啓発	県	健康出前講座（たばこ）の実施回数	
たばこに関する教育の実施	県市町村		
世界禁煙デー・山梨禁煙週間の実施による普及啓発	県市町村	世界禁煙デーに取り組んだ自治体の数 山梨禁煙週間に取り組んだ自治体の数	
禁煙従事者研修会の開催	県 県薬剤師会	禁煙従事者研修会の開催回数	

中間アウトカム	指標	データソース	指標番号
たばこについての正しい知識を有する者の増加	喫煙の健康への影響について学習したことがある者の割合	県民健康づくり実践状況調査	
	タバコをやめたいと思う人の割合	県民健康づくり実践状況調査	
受動喫煙についての正しい知識を持つ者の割合	受動喫煙による影響について、「がん」と回答した人の割合	県民健康づくり実践状況調査	
禁煙サポート薬局の増加	禁煙サポート薬局数		

分野アウトカム	指標	データソース	指標番号
喫煙率の減少	成人喫煙率	県民健康づくり実践状況調査	
	20歳未満喫煙率	県民栄養調査	
	妊娠中の喫煙率	母子保健事業報告年報	
望まない受動喫煙の減少	受動喫煙で不快な思いをしている人の割合	県民栄養調査	

施策	施策の主体	アウトプット指標	データソース
生活習慣に関する正しい知識の普及啓発	県	健康出前講座（飲酒・食生活・運動）の実施回数	
	県	山梨食育フェスの開催回数	
飲酒に関する教育の実施	県市町村		
未成年飲酒防止キャンペーンの実施	やまなし青少年社会環境健全化推進会議		
運動習慣の定着推進	健やか山梨21推進部会に所属する団体	運動習慣の定着に関する取組を行っている関係団体数	
栄養なんでも相談事業	県 県栄養士会	栄養なんでも相談の実施回数	
民間企業と協力した食育の普及啓発	県	山梨食育応援団の数	
食生活改善推進員の育成	県		
人材育成	県	管理栄養士・栄養士を対象とした研修会の開催回数	
	県	調理師を対象とした研修会の開催回数	
	健康運動指導士会	健康運動指導士会講習会の開催回数	

中間アウトカム	指標	データソース	指標番号
アルコールについての正しい知識を持つ者の増加	アルコールの健康への影響について学習したことがあるものの割合	県民健康づくり実践状況調査	
	生活習慣病のリスクを高める飲酒量を知っている者の割合	県民健康づくり実践状況調査	
	運動習慣のある者の増加	運動習慣のある者の割合	県民栄養調査
バランスのよい食事をしている者の増加	1日2回以上「主食・主菜・副菜」のそろった食事をしている者の割合	県民健康づくり実践状況調査	
	朝食を「ほとんど毎日食べる」者の割合	県民健康づくり実践状況調査	
	普段の夕食を「家族や友人と食べることが多い」者の割合	県民健康づくり実践状況調査	
適正な塩分摂取量について正しい知識を持っている者の増加	山梨県民の食塩摂取量が多いことを知っている者の割合	県民栄養調査	
	普段の食事において減塩をしている者の割合	県民健康づくり実践状況調査	

分野アウトカム	指標	データソース	指標番号
生活習慣の改善	リスクを高める量の飲酒をしている者の割合	県民栄養調査	
	運動習慣のある者の割合	県民栄養調査	
	野菜の摂取量	県民栄養調査	
	塩分摂取量	県民栄養調査	

○1 科学的根拠に基づくがん予防・がん検診の充実

(1) がんの1次予防

②感染症対策

施策	施策の主体	アウトプット指標	データソース
B型肝炎ワクチン接種の推進	県	予防接種週間における接種体制強化の実施	
肝炎コーディネーターの養成	県	肝炎コーディネーターの人数	
保健所での肝炎ウイルス無料検査の実施	県	無料検査の実施件数	

中間アウトカム	指標	データソース	指標番号
B型肝炎ワクチン接種率の向上	B型肝炎ワクチン接種率	地域保健・健康増進事業報告	
ウイルス性肝炎等に関する理解の向上	肝炎や肝がんの原因に関する認知度	県政モニターアンケート	
肝炎ウイルス検査の受検率の向上	肝炎ウイルス検査受検済みの人の割合	県政モニターアンケート	

分野アウトカム	指標	データソース	指標番号
B型肝炎ウイルス感染者の減少	B型肝炎ウイルス検査の陽性率	地域保健・健康増進事業報告	
肝がんの早期発見	がん罹患者のうち、「限局」の割合 (肝)	全国がん登録	

施策	施策の主体	アウトプット指標	データソース
HPVワクチン接種の推進	県 市町村		
HPVワクチン接種（キャッチアップ）の推進	県 市町村		

中間アウトカム	指標	データソース	指標番号
HPVワクチン実施率の向上	HPVワクチン実施率	地域保健・健康増進事業報告	

分野アウトカム	指標	データソース	指標番号
HPVワクチン接種済みの女性の増加	小学6年～高校1年の女性のうち、HPVワクチンを接種済みである人の割合		

施策	施策の主体	アウトプット指標	データソース
保健所でのHTLV-1無料検査の実施	県	無料検査の実施件数	
母子保健関係者の研修の実施	県	研修の実施回数	

中間アウトカム	指標	データソース	指標番号
HTLV-1検査の受検者数の増加	HTLV-1検査の受検者数	母子保健事業の実施状況等調査	

分野アウトカム	指標	データソース	指標番号
HTLV-1感染の防止	HTLV-1検査の陽性率	母子保健事業の実施状況等調査	

山梨県がん対策推進計画（第4次）ロジックモデル

○1 科学的根拠に基づくがん予防・がん検診の充実

(2) がんの2次予防（がん検診）

施策	施策の主体	アウトプット指標	データソース
科学的かつ効率的な受診勧奨策の推進	県	がん検診精度管理支援事業の実施状況	-
受診者へのがん検診の意義及び必要性の周知	市町村 検診機関	受診勧奨時に、「検診機関用チェックリスト1.受診者への説明」が全項目記載された資料	市区町村チェックリスト調査結果
	県	普及啓発キャンペーンの実施状況	-

中間アウトカム	指標	データソース	指標番号
検診受診率の向上	検診受診率	国民生活基礎調査	
	(胃)		
	(大腸)		
	(肺)		
	(乳房(女性))		
(子宮頸部)			

分野アウトカム	指標	データソース	指標番号	
がんの早期発見	がん罹患者のうち、「限局」の割合	全国がん登録		
				(胃)
				(大腸)
				(肺)
				(乳房(女性))
				(子宮頸部)

施策	施策の主体	アウトプット指標	データソース
がん検診の県下統一運用の実施	県	統一運用を導入した検診の数	-
山梨県生活習慣病検診管理指導協議会の決定内容に基づき、市町村及び検診機関へ指導・助言を行う	県	指導の実施状況	-

中間アウトカム	指標	データソース	指標番号
精検受診率の向上	検診受診率	地域保健・健康増進事業報告	
	(胃)		
	(大腸)		
	(肺)		
	(乳房(女性))		
	(子宮頸部)		

山梨県がん対策推進計画（第4次）ロジックモデル

○2 患者本位で持続可能ながん医療の提供

(1) がん医療提供体制等

①医療提供体制の均てん化

施策	施策の主体	アウトプット指標	データソース
がん医療提供体制の均てん化・集約化を推進するための支援	県	連絡協議会の開催に対する補助の実績	—
山梨県がん診療連携拠点病院連絡協議会における集約化・均てん化に関する検討	拠点病院等	連絡協議会の開催状況	
感染症発生時等や災害時等の状況下における役割分担、応援体制、連携体制を検討	拠点病院等	BCPを整備している拠点病院等の割合	現況報告

中間アウトカム	指標	データソース	指標番号
質の高い安心な医療の効率的な提供	担当した医師ががんについて十分な知識や経験を持っていたと思う患者の	患者体験調査	

分野アウトカム	指標	データソース	指標番号
診療の質の向上	がんの診断・治療全体の総合評価	患者体験調査	
	一般の人が受けられるがん医療は数年前と比べて進歩したと思う患者の割合	患者体験調査	
	これまで受けた治療に納得している患者の割合	患者体験調査	

②がんゲノム医療

施策	施策の主体	アウトプット指標	データソース
がんゲノム医療提供体制の整備等を推進	県	がんゲノム医療を提供する医療機関への補助実績	—

中間アウトカム	指標	データソース	指標番号
がんゲノム医療の提供体制の維持	がんゲノム医療を提供する医療機関数		

③手術療法・放射線療法・薬物療法

施策	施策の主体	アウトプット指標	データソース
がん医療提供体制の均てん化・集約化を推進するための支援	県	連絡協議会の開催に対する補助の実績	—

中間アウトカム	指標	データソース	指標番号

④チーム医療の推進

施策	施策の主体	アウトプット指標	データソース
チーム医療提供体制の整備	拠点病院等	カンサーボードの開催状況	
拠点病院等と地域の医療機関等の連携体制の整備	拠点病院等	連絡協議会の開催状況	
医科歯科連携によるがん患者の口腔の管理の推進	拠点病院等		
栄養指導や管理を行う体制の整備	拠点病院等		

中間アウトカム	指標	データソース	指標番号
多職種による相談支援環境の充実	主治医以外にも相談しやすいスタッフがいた患者の割合	患者体験調査	
医療スタッフ間での情報連携の充実	医療スタッフ間で情報が十分に共有されていると感じた患者の割合	患者体験調査	

山梨県がん対策推進計画（第4次）ロジックモデル

○2 患者本位で持続可能ながん医療の提供

(1) がん医療提供体制等

⑤がんのリハビリテーション

施策	施策の主体	アウトプット指標	データソース
がんのリハビリテーション研修の実施	県	研修の実施状況	

中間アウトカム	指標	データソース	指標番号
がんリハビリテーションの適切な提供	リハビリテーションを受けた患者の割合		

⑥支持療法

施策	施策の主体	アウトプット指標	データソース
容易に相談できる相談体制の整備	県		

中間アウトカム	指標	データソース	指標番号
治療に伴う副作用への見通しの改善	治療による副作用の見通しを持った患者の割合	患者体験調査	

⑦緩和ケアの推進

施策	施策の主体	アウトプット指標	データソース
緩和ケア研修会の更なる推進	県 拠点病院等	緩和ケア研修会の開催状況	
がんと診断された直後から、相談窓口につながる体制の推進	県 拠点病院等	周知の実施状況	
県民に対する緩和ケアに関する正しい知識の普及啓発	県		
地域における緩和ケアに係る実施体制の整備	拠点病院等		

中間アウトカム	指標	データソース	指標番号
緩和ケアの質の向上	医療者はつらい症状に速やかに対応していたと感じる割合	患者体験調査・遺族調査	
	身体的なつらさがある時に、すぐに医療スタッフに相談ができると思う患者の割合	患者体験調査	
	心のつらさがある時に、すぐに医療スタッフに相談ができると思う患者の割合	患者体験調査	
	在宅での療養を希望していた患者のうち、実際に在宅で療養した患者の割合	遺族調査	

⑧妊孕性温存療法

施策	施策の主体	アウトプット指標	データソース
妊孕性温存療法の提供体制整備	県	山梨県がん患者等妊孕性温存支援事業の申請状況	

中間アウトカム	指標	データソース	指標番号
がん患者・家族が生殖機能への影響についての情報提供を受け、納得できる意思決定ができること	医師から生殖機能への影響について説明があった者の数（説明を必要としていなかったものを除く）	患者体験調査	

分野アウトカム	指標	データソース	指標番号
患者・家族のQOLの向上	身体的な苦痛を抱える患者の割合	患者体験調査	
	精神心理的な苦痛を抱える患者の割合	患者体験調査	
	療養生活の最終段階において、身体的な苦痛を抱えるがん患者の割合	遺族調査	
	療養生活の最終段階において、精神心理的な苦痛を抱えるがん患者の割合	遺族調査	
在宅で亡くなったがん患者の医療に対する満足度	遺族調査（サブグループ解析）		

山梨県がん対策推進計画（第4次）ロジックモデル

○2 患者本位で持続可能ながん医療の提供

(2) 希少がん及び難治性がん対策

施策	施策の主体	アウトプット指標	データソース
医療機関間の連携体制の整備	拠点病院等	連絡協議会の開催状況	

中間アウトカム	指標	データソース	指標番号
希少がん患者の診療情報へのアクセスの拡充	治療スケジュールの見通しに関する情報を十分に得ることができた患者割合		
速やかな医療の提供	希少がん患者のうち、確定診断までに3か月以上かかった割合		
	希少がん患者のうち、確定診断から治療開始まで1か月以上かかった割合		

分野アウトカム	指標	データソース	指標番号
希少がん患者への適切な医療の提供	希少がん患者のうち、担当した医師が十分な知識や経験を持っていたと思う患者の割合	患者体験調査	

(3) 小児がん及びAYA世代のがん対策

施策	施策の主体	アウトプット指標	データソース

中間アウトカム	指標	データソース	指標番号
小児がん相談支援の拡充	がん患者の家族の悩みや負担を相談できる支援等が十分あると思う小児がん患者の割合	小児患者体験調査	
長期フォローアップの認知・利用拡充	長期フォローアップについて知っていると感じた小児がん患者の割合	小児患者体験調査	

分野アウトカム	指標	データソース	指標番号
小児がん診療の質の向上	小児がん患者の診断・治療全般の総合評価	小児患者体験調査	
AYA世代のがん診療の質の向上	若年がん患者の診断・治療全般の総合評価	患者体験調査	

(4) 高齢者のがん対策

施策	施策の主体	アウトプット指標	データソース

中間アウトカム	指標	データソース	指標番号

分野アウトカム	指標	データソース	指標番号
がん診療の質の向上	がんの診断・治療全般の総合評価	患者体験調査	

山梨県がん対策推進計画（第4次）ロジックモデル

○3 がんとともに尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築

(1) 相談支援及び情報提供

施策	施策の主体	アウトプット指標	データソース
がん相談支援センター・がん患者サポートセンターでの情報提供	県 拠点病院等		
ピアサポーターの養成研修・フォローアップ研修の実施	県	養成研修・フォローアップ研修の実施状況	
県ホームページにおいて、がんに関する正しい情報の提供	県		



中間アウトカム	指標	データソース	指標番号
患者や家族が十分な情報を得られていること	治療前に医療者から十分な情報を得られた患者の割合	患者体験調査	
	治療スケジュールの見通しに関する情報を十分得ることができた患者の割合	患者体験調査	
	山梨県ホームページ「山梨県のがん情報」へのアクセス数		
相談支援窓口の認知度の向上	がん相談支援センターについて、「知らない」「必要とした時には知らなかった」と回答した患者の割合	患者体験調査	
	ピアサポートについて、「知らない」「必要とした時には知らなかった」と回答した患者の割合	患者体験調査	
	がん相談支援センターを知っている県民の割合	県政モニターアンケート	
	ピアサポートを知っている県民の割合	県政モニターアンケート	
	山梨県がん患者サポートセンターを知っている県民の割合	県政モニターアンケート	



分野アウトカム	指標	データソース	指標番号
がん患者が、相談を利用し役立ったと思えること	がん相談支援センターを利用したことのある人のうち、役立ったと回答した割合	患者体験調査	
	ピアサポートを利用したことのある人のうち、役立ったと回答した割合	患者体験調査	
がん患者が治療の選択に必要な情報を得られていること	がん患者が納得いく治療を選択できた割合	患者体験調査	

山梨県がん対策推進計画（第4次）ロジックモデル

○3 がんとともに尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築

(2) 社会連携に基づく緩和ケア等のがん対策・患者支援

施策	施策の主体	アウトプット指標	データソース
セカンドオピニオンを受けられる医療機関へのアクセスに関する情報提供の在り方を検討	拠点病院等		
緩和ケア及び在宅医療等へのアクセスに関する情報提供の在り方を検討	拠点病院等		



中間アウトカム	指標	データソース	指標番号
必要な時にセカンドオピニオンを受けられること	セカンドオピニオンについて、担当医から説明があった患者の割合	患者体験調査	
患者の希望に基づき療養場所が決められること	最期をどこで過ごすかについて、話し合いができた患者の割合	遺族調査	



分野アウトカム	指標	データソース	指標番号
がん患者が望んだ場所で過ごせること	望んだ場所で過ごせたがん患者の割合	遺族調査	
在宅患者の生活の質の向上	在宅で亡くなったがん患者の医療に対する満足度	遺族調査（サブグループ解析）	



山梨県がん対策推進計画（第4次）ロジックモデル

○3 がんとともに尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築

(3) がん患者等の社会的な問題への対策（サバイバーシップ支援）

① 就労支援

施策	施策の主体	アウトプット指標	データソース
がんと診断された直後から、相談窓口につながる体制の推進	県 拠点病院等		

中間アウトカム	指標	データソース	指標番号
がん治療と仕事の両立について必要な情報が提供されていること	治療開始前に、就業継続について説明があった患者の割合	患者体験調査	
がん治療と仕事が両立できる環境が整えられていること	治療と仕事を両方続けられるような勤務上の配慮が受けられた患者の割合	患者体験調査	
	休職・休業中に社内制度（有給休暇など）を利用した患者の割合	患者体験調査	

分野アウトカム	指標	データソース	指標番号
がん患者が治療と仕事を両立できていること	がん治療のために退職・廃業した患者の割合	患者体験調査	
	再就職・復業の希望がある患者のうち、できた患者の割合	患者体験調査	

② アピアランスケア

施策	施策の主体	アウトプット指標	データソース
がんと診断された直後から、相談窓口につながる体制の推進	県 拠点病院等		
がん患者アピアランスケア支援事業の実施	県 市町村	支援事業を実施する市町村の数	

中間アウトカム	指標	データソース	指標番号
アピアランスケアについて相談できること	がん治療による外見の変化に関する悩みを医療スタッフに相談できた患者の割合	患者体験調査	
アピアランスケアに対する支援の充実	がん患者アピアランスケア支援事業の申請件数		

分野アウトカム	指標	データソース	指標番号
外見の変化に伴う苦痛が軽減できていること	からだの苦痛や気持ちのつらさにより、日常生活を送るうえで困っていることがある患者の割合	患者体験調査	
	からだの苦痛や気持ちのつらさを和らげる支援は十分だと感じる患者の割合	患者体験調査	

③ がん診断後の自殺対策

施策	施策の主体	アウトプット指標	データソース
がんと診断された直後から、相談窓口につながる体制の推進	県 拠点病院等		
医療従事者を対象とした自殺リスクに対する研修会の実施	拠点病院等	研修を実施している拠点病院等の数	

中間アウトカム	指標	データソース	指標番号
身体的・心理的つらさに対する支援の充実	心のつらさがある時に、すぐに医療スタッフに相談できると思う患者の割合	患者体験調査	
	身体的つらさがある時に、すぐに医療スタッフに相談できると思う患者の割合	患者体験調査	

分野アウトカム	指標	データソース	指標番号
がん患者の自殺の減少	健康問題による自殺者の数	地域における自殺の基礎資料	

④ その他の社会的な問題

施策	施策の主体	アウトプット指標	データソース
がんに対する偏見の払拭や正しい理解の普及啓発	県		

中間アウトカム	指標	データソース	指標番号

分野アウトカム	指標	データソース	指標番号
がんに対する偏見の払拭	周囲の人から病気に対する偏見を感じる患者の割合	患者体験調査	

山梨県がん対策推進計画（第4次）ロジックモデル

○3 がんとともに尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築

(4) ライフステージに応じた療養環境への支援

① 小児・AYA世代

施策	施策の主体	アウトプット指標	データソース

中間アウトカム	指標	データソース	指標番号
教育支援について、医療スタッフから説明がされていること	治療開始前に教育の支援等について医療スタッフから話があったと回答した人の割合	小児患者体験調査	
小児がん相談支援の拡充	がん患者の家族の悩みや負担を相談できる支援等が十分あると思う小児がん患者の割合	小児患者体験調査	
長期フォローアップの認知・利用拡充	長期フォローアップについて知っていると感じた小児がん患者の割合	小児患者体験調査	

分野アウトカム	指標	データソース	指標番号
AYA世代の患者とその家族への支援の充実	家族の悩みや負担を相談できる支援が十分であると感じている患者・家族の割合	患者体験調査	
就学支援制度が適切に利用されていること	がん治療のため転校・休学・退学したと回答した人のうち、何らかの遊学支援制度を利用したと回答した人の割合	小児患者体験調査	

② 高齢者

施策	施策の主体	アウトプット指標	データソース

中間アウトカム	指標	データソース	指標番号
死亡場所で患者が受けた医療の質の向上	医師・看護師・介護職員などの連携はよかったと回答した遺族の割合	遺族調査	
最後の療養場所の希望や医療に関する話し合いの充実	患者と医師間で最後の療養場所に関する話し合いがあった割合	遺族調査	

分野アウトカム	指標	データソース	指標番号
高齢の患者の療養生活の質の向上	望んだ場所で過ごせたがん患者の割合	遺族調査	
	在宅で亡くなったがん患者の医療に対する満足度	遺族調査	
	人生をまっとうしたと感じていた患者の割合	遺族調査	